

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	ひこうきぐも				公表日	令和8年 3月 31日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	1	事前に打ち合わせを行い、最も効率的かつ効果的な活動を検討しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9		予定に応じて配置人数の調整を行っております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8		子どもにわかりやすく、ブレイルーム、学習室(和室、洋室)の3部屋に分けております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	1	毎日の清掃、環境整備に努め、適宜、換気を行っております。	活動内容によっては、一時的に心地よい空間を確保できないことがあるため、活動内容を再検討してまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9		必要に応じて個室で過ごせるように環境設定を行っております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1	毎日ミーティングを行い、業務改善等に努めています。	ミーティングに参加できないスタッフにも共通認識の不足がないよう、業務調整に努めてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		年に1回、保護者に事業所評価アンケートを実施し、評価の把握を行い改善に努めております。	スタッフ全体で保護者ニーズを把握し、引き続き改善に向けて努めてまいります。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		年に一回、事業所の自己評価アンケートを実施し、その結果を職員と共有し、意見に対しての検討内容を記載したシートの公表を行っております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4		第三者による外部評価は行っておりません。	必要に応じて実施を検討いたします。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		研修等の受講対象になるスタッフがいる場合は案内しています。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9		ガイドラインに基づき支援プログラムを作成し、HPIに公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		利用者、保護者、児発管、担当職員で定期的に面談やモニタリングを行い、ニーズの把握や担当職員それぞれからのアセスメントにより支援計画を作成しております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9		月に1度、支援会議を行い、情報を共有し、支援計画を作成しております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9		支援計画に沿った活動を行うよう、研修や育成を行っております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		放課後等デイサービスのガイドラインに沿って必要な項目や支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		立案には、できる限りスタッフ全員の意見を取り入れております。	引き続き、スタッフ間で意見交換をしながら、プログラム立案が行えるようにしてまいります。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		季節のイベントや静と動の活動を取り入れて おります。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課 後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	7	1		事前に伝えているが具体的な内容までは伝え られていないスタッフがいるため、必ず全員 に共有できるように努めてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の 振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	その都度打ち合わせを行い、次の日に共有し ております。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活 かしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ なげているか。	9		サービス提供記録に、支援にかかわった職員 が記録しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの 必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9		6か月に1回、又は必要時にモニタリングを 行い、担当者間でサービス計画の見直しを 行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み 合わせて支援を行っているか。	8		基本活動を複数組み合わせ支援を行って おります。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定 をする力を育てるための支援を行っているか。	8		自己選択できる支援も取り入れて おります。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、 そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9		児発管と関わっている担当者職員が参画して おります。	内容については事業所内で共有を行なってい きます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教 育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		担当者会議等の出席により連携を図って おります。	内容については事業所内で共有を行なってい きます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻 の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を通 切に行っているか。	9		保護者から共有いただいたり、必要に応じて 通学先との情報共有を行なっております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援 事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		保護者要望に応じて適宜連携を図って おります。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等 へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している か。	5		保護者要望に応じて適宜連携を図って おります。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてス ーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会があるか。	6	1	地域の交流会に定期的に参加して おります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課 題について共通理解を持っているか。	9			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラ ム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会 や情報提供等を行っているか。	2	2		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っ ているか。	9		契約時や変更時、または必要に応じて説明を 行っております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思 の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや 家族の意向を確認する機会を設けているか。	8		作成時に聞き取りを行い、保護者や本人の要 望や意向の確認を行っております。	今後も要望や意向の確認をしながら作成して まいります。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、 保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		放課後等デイサービス計画に沿って説明を 行い、了承、同意を得て計画書にサインを頂 いております。	今後も丁寧な説明に努めます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8			引き続き、保護者との信頼関係が構築できるように努めます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		ニーズがないため、実施機会がありません。	必要に応じて、実施を検討いたします。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9		相談窓口を設置し、掲示の上周知をしています。契約時にもご説明しております。	相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9		行事予定のお便りや、毎月の事業所便りをお渡ししております。HPにも事業所便りを掲載しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		個人情報書類は鍵付きの書庫で管理しております。LINEで共有する内容に個人情報は含めておりません。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		コロナ禍以降取り組みを中止してはいますが、今後検討してまいります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9		各種マニュアルは備えつけてあり、避難訓練に加え、感染症や防犯なども職員間でコミュニケーション訓練を行っております。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9		定期的に避難訓練やその他研修、マニュアルの読み合わせを行っております。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		アレルギーの有無・内容についてはフェイスシートに記入の上ご提出いただいております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9		安全計画を作成し、計画に沿って社内研修や訓練を行っております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9		感染症・熱中症の注意喚起など、お知らせすべき事項がある際は、掲示やメール等で周知しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		日々の打ち合わせの中で共有し、対応の検討を行っております。また、ヒヤリハット報告書を作成しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9		定期的に虐待防止研修を実施しております。また必要に応じて関係機関と連携を図っております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		職員に対し、内容周知のための研修を行っております。	今後必要な場合には十分に検討し、丁寧な説明を行うとともに身体拘束の適正化に努めてまいります。	